

# 情報相談室の業務と本学における PC 必携化について

基幹教育院 技術専門職員 今坂英之

## はじめに

情報相談室(伊都キャンパスセンター1号館4階1410教室)は、基幹教育院に所属する技術職員2名が常駐し、学内の本学設置PCや、個人所有PCに関する相談受付、その他サーバやPC設置教室に関する管理などを行っている。本発表では、情報相談室での主たる業務説明と事例紹介を行う。そして、情報相談室における業務と関連の深い事項として、今年度より本学で実施されている新入生へのPC必携化について紹介する。

## 業務内容

情報相談室の主な業務内容は、情報関連の相談対応である。学生、教職員を問わず、学内所有あるいは個人所有のPCについての相談を受付けている。具体的には、無線LANへの接続支援、パスワード忘れへの対応、PCへのソフトウェア導入に関する相談、PCの不調に関する相談、課題等の学習相談、PCを利用した授業に関連した相談等である。また、相談受付の他に、PCを利用できる教室の管理や、PC必携化に伴う諸業務も担当している。

## 新入生へのPC必携化について

本学では、情報機器需要の増加や個人PC所有率の増加、そして情報環境の見直し等の背景があり、今年度(平成25年4月)から、新入生へのPC必携化が実施されることとなった。このPC必携化は、数年前から実施検討が進められてきた。必携化開始にあたって、全新入生に必携化の周知を徹底するとともに、入学式前に全新入生を対象としたPC講習会を開くなどしてスムーズな実施が図られている。

情報相談室ではPCが故障した場合などへの対応として、貸出用PCを準備しており、貸与日当日を限りとしてPCの貸出を行っている。また、個人所有PCの不調やソフトの扱い方などの相談にも対応している。

## おわりに

必携化は本学初の試みではあったものの、十分な検討を経て実施されたため、混乱等はなかったように思われる。来年度以降も必携化は継続されるので、情報相談室における相談件数の増加も考えられる。今後の動向に注意を払っていきたい。また、多様な相談に対応できるよう、技術職員としてのレベルアップを図っていきたい。